

# だれのものでもないチェレ (1976)

ARVACSKA

メディア 映画  
ジャンル ドラマ  
製作国 ハンガリー  
色彩 Color  
時間 90分  
初公開日 1979/03/17  
公開情報 独立映画センター  
リバイバル 2010/01/30 [パイオニア映画シネマデスク]  
2010/01/30 [パイオニア映画シネマデスク]

## 【解説】

主人公の七歳の少女が少年のように思い出されてならない。それだけ、やせ細り、少女の丸みを削ぎ落とした彼女の存在感が印象的だ。革命以前の30年代のハンガリー農村。孤児となったチェレは貧農の家に引き取られ、裸でこき使われる。ある日、虐待に絶えきれず逃げ出した先の農家に拾われ、生涯で初めて心の交流を持てる優しい老人と出会うが……。その題名に表れるような、毅然とした生き方を自らか無意識にか選択していた少女に、哀れみ以上に共感を覚える。東欧映画らしい冷たい映像美（ラスト、火事の黄金色の炎を熱そうと感じないのだ）も特筆すべきだろう。

## 【クレジット】

監督 ラースロー・ラノーディ  
原作 ジグモンド・モーリツ  
脚本 ユディト・エレク  
ラースロー・ラノーディ  
撮影 シャーンドル・シャーラ Sandor Sara  
音楽 ルドルフ・マロシュ  
出演 ジュジャ・ツイノコツツイ  
シャーンドル・ホルヴァート  
アンナ・ナジ  
マリアン・モール